

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名		農業施設維持管理事業			事業コード	1751
担当課等	所属名	玉山総合事務所 [玉山]建設課		担当係名		
	課長名	玉山総合事務所 建設課	担当者名	福田一	電話番号	235

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	活力ある農林業の振興	コード 1
	基本事業	生産基盤の整備	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 6款 1項 5目 農業施設維持管理事業 (004-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒ (開始年度 不明年度～)					
事務事業の概要	農業農村の生活、生産基盤である農道及び農業施設の維持管理を行うもの					
根拠法令等	なし					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
農業農村の生活、生産基盤である農道及び農業施設の維持管理を行うため						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
農道及び農業施設の利用者から老朽化に伴う整備要望が寄せられる						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
老朽化に伴う整備が増大していくと考えられる						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	農道、農業施設(玉山区内)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 農道管理路線数	単位	本
				B. 農業施設補修箇所	単位	箇所
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 農道除雪業務委託、農道施設維持管理、原材料支給 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 農業施設補修工事、農道除雪業務委託、農道施設維持管理、原材料支給	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 農道工事路線数	単位	本
				B. 農道除雪路線数	単位	本
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	安全で快適に利用できるように努める。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 農道工事完了件数 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	件
				B. 農道除雪率 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	%
				C. 農業施設補修完了件数 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	件
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	生産性の向上が図られる 生活環境の改善が図られる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	水田面積(単位:ha) 畑地面積(単位:ha) 樹園地面積(単位:ha) 民有林面積(単位:ha)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	農道管理路線数	本	10	10	10	10	10	10	28年度 10
対象 指標B	農業施設補修箇所	箇所	1	1	1	0	1	1	28年度 1
対象 指標C									年度
活動 指標A	農道工事路線数	本	0	0	1	0	1	1	28年度 1
活動 指標B	農道除雪路線数	本	10	10	10	10	10	10	28年度 10
活動 指標C									年度
成果 指標A	農道工事完了件数	件	0	0	1	0	1	1	28年度 1
成果 指標B	農道除雪率	%	100	100	100	100	100	100	28年度 100
成果 指標C	農業施設補修完了件数	件	1	1	1	0	1	1	28年度 1

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	3,402	3,178	3,246	2,652	4,238	4,238	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	3,402	3,178	3,246	2,652	4,238	4,238	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	3,402	3,178	3,246	2,652	4,238	4,238	*****
	延べ業務時間数	時間	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	7,402	7,178	7,246	6,652	8,238	8,238	*****


3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 事業により生産基盤の整備が図られる
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 市が管理する施設であり維持すべきものである ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 成果として維持することが目標であるため
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 生産性が低下し、事故が発生する恐れがある
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国, 県, 市の内部, 民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 農業用施設維持管理事業(農林部) ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 現在、玉山区内の市道とともに維持管理を行っているため
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 全ての改修整備に対応できていない現状から、事業費削減は困難である
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 全ての改修整備に対応できていない現状から、人件費削減は困難である
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 緊急度や重要性を考慮して、現状を維持する ②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 玉山区制終了後の事務事業の継承
---------	---

5. 課長意見

一次評価	(1)一次評価者としての評価結果 ① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :	(2)全体総括(振り返り, 反省点) 農業生産の基盤である農道及び農業施設の維持管理については、緊急性や重要性を考慮して行った。
今後の方向性と改革改善案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	
		
方向付けの理由と改革改善の内容 維持管理について事業費を確保しながら、緊急性・重要性を考慮して継続する。		